

# 地域高規格道路 松本系魚川連絡道路に寄せられたご意見・ご提案と回答について

起点について、全体意見の約8割が県の一番有利とする豊科北インター(仮称)を支持している。  
 松本・安曇野地域、また大北地域とも約8割が同様に豊科北インター(仮称)を支持している。  
 松本・安曇野地域からは、建設コストが安いことを評価する意見が多い。  
 大北地域からは、大町以北(雨中地区を含む)のバイパス化、また冬期の安全対策を望む意見が多い。

## 意見・提案の総数と地域別内訳

意見・提案総数：209件 (のべ1,416名)

【松本・安曇野地域 84件 (のべ123名)】

松本市	6件	のべ6名
安曇野市	77件	のべ116名
波田町	1件	のべ1名

【大北地域 121件 (のべ1,289名)】

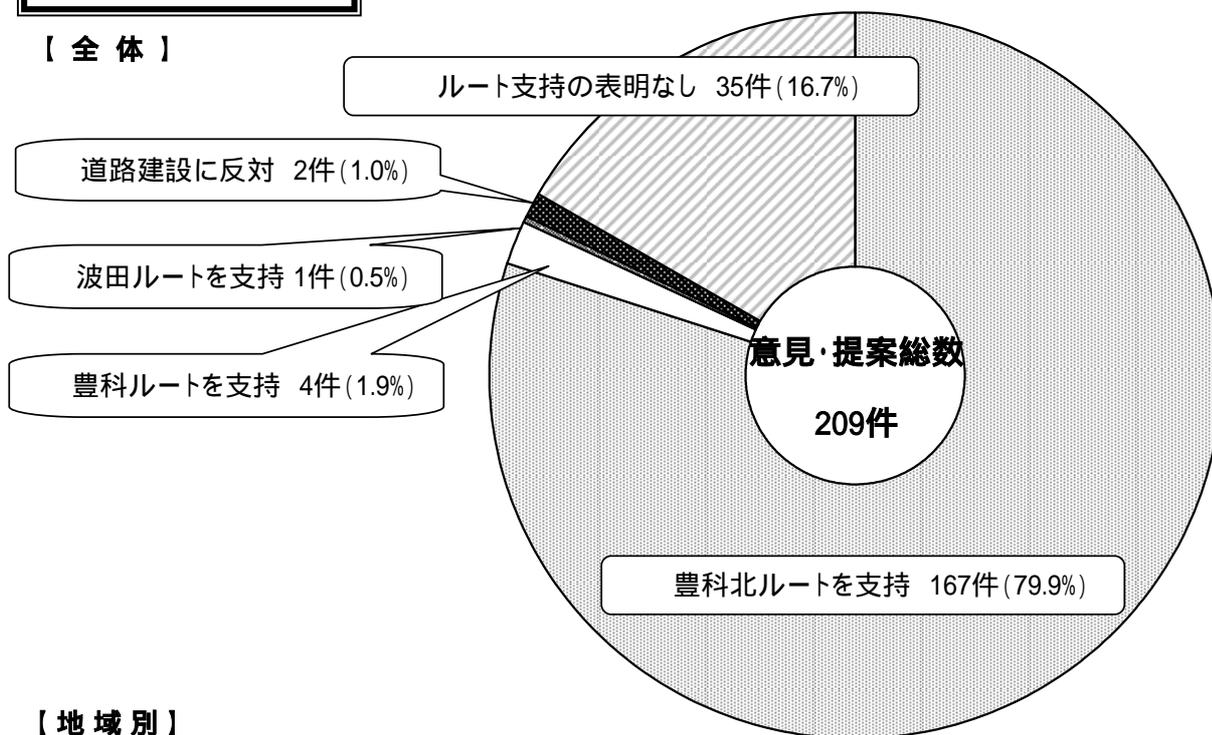
大町市	34件	のべ899名
池田町	3件	のべ3名
松川村	13件	のべ13名
白馬村	14件	のべ317名
小谷村	57件	のべ57名

【その他地域 4件 (のべ4名)】

その他	4件	のべ4名
-----	----	------

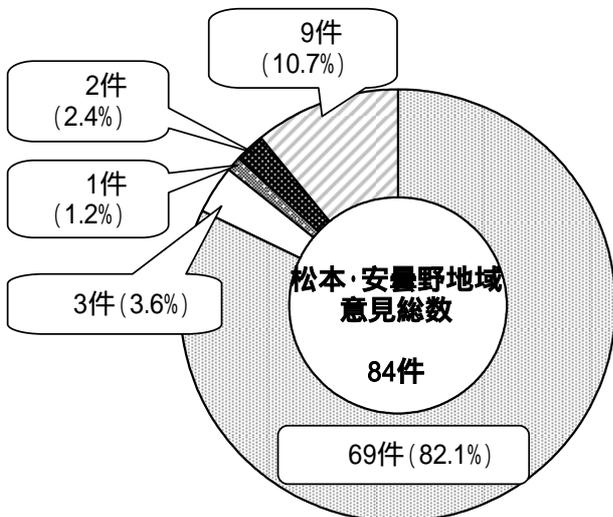
## ルート案に対する意見

【全体】

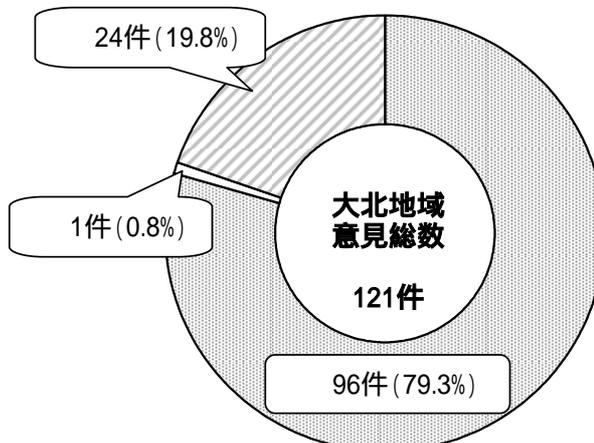


【地域別】

【松本・安曇野地域】



【大北地域】

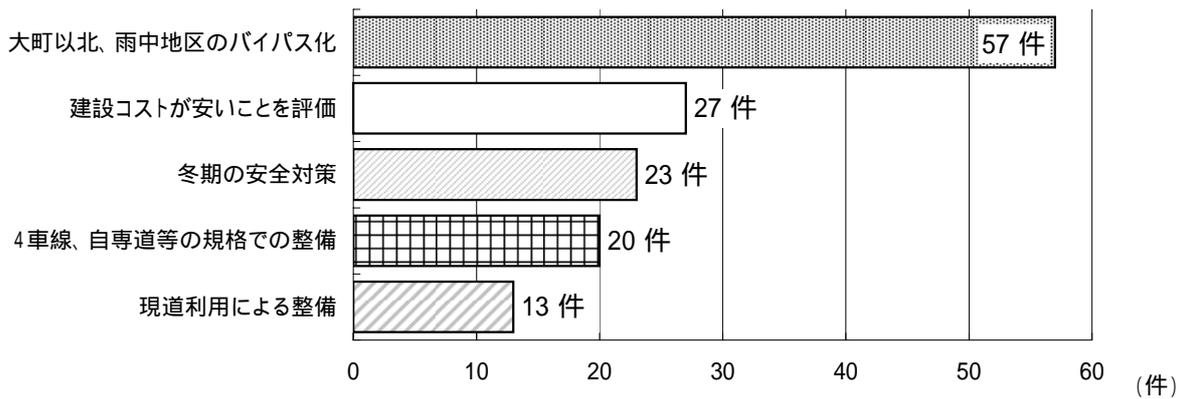


【その他の地域】  
意見総数 4件

豊科北ルートを支持 2件  
その他意見 2件

**主な意見**

**【全体】**

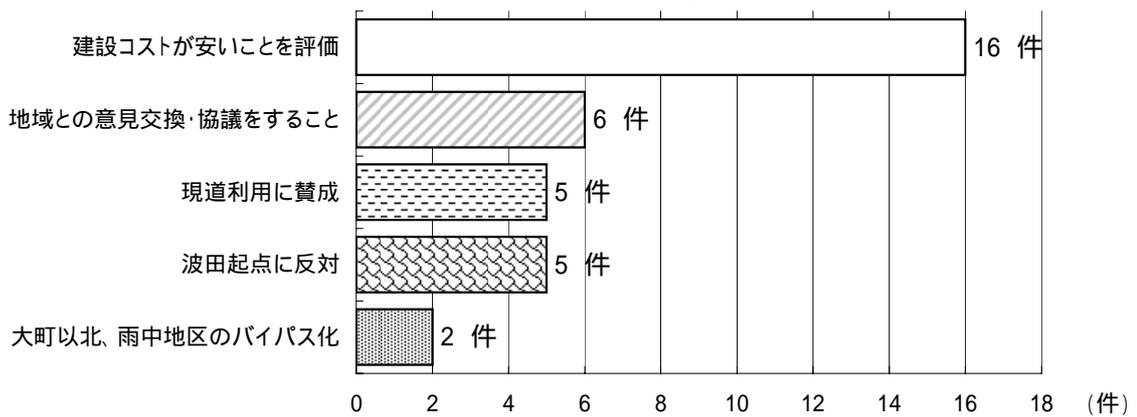


**上記以外の主に寄せられた意見**

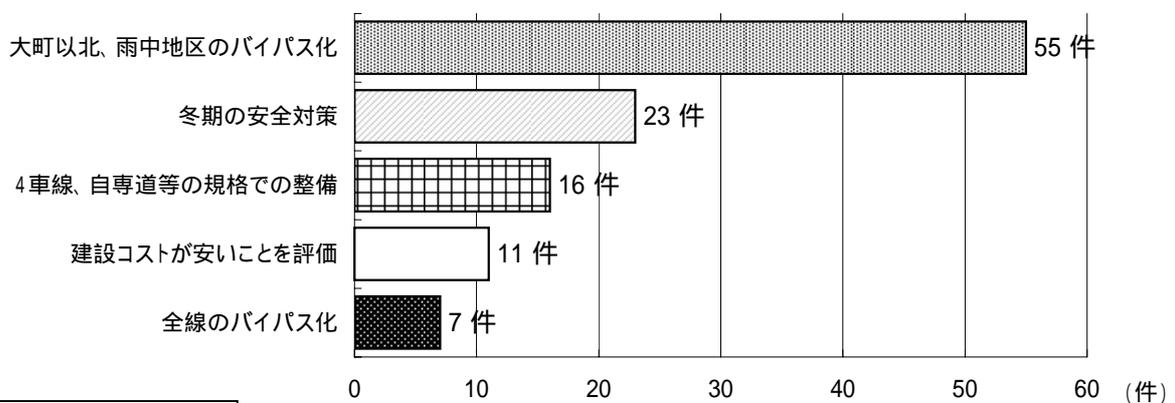
地域との意見交換・協議をすること	9件	波田起点に反対	8件
全線のバイパス化	7件	雨中地区の優先整備	7件
波田、安曇野地域の生活道路整備	4件	高瀬川左岸道路の整備	2件
豊科北インター起点側からの優先整備	1件	など	

**【地域別】**

**【松本・安曇野地域】**



**【大北地域】**



**意見の提出方法**

<b>意見・提案総数</b>	<b>209 件</b>
うち 電子メール、電子申請 提出	33 件
うち ファクシミリ 提出	149 件
うち 手紙	20 件
うち 持参提出	7 件

今回、200件を超えるたくさんのご意見・ご提案をいただきました。  
 主なご意見・ご提案に対する回答は次のとおりです。なお、個別のご意見・ご提案につきましては、別紙により回答をお示ししています。

### 主なご意見・ご提案に対する回答

#### ルートについて

ご意見・ご提案の主旨	回 答
・大北地域のバイパス化及び災害時等の代替路線の確保について	<p>大町以北、特に小谷村以北の災害時等の代替路線の確保はこれまでも強く求められている課題です。</p> <p>今回お示したルート案については、既存の道路をできる限り活用することを基本として検討する中で、目標である概ね時速60km/hのサービス速度の確保が可能であることから、高瀬川右岸道路以北について現在の道路を利用するとしています。</p> <p>代替路線の確保については地域の課題として残されており、今後検討していく必要があると考えています。</p>
・大町市街地、白馬村中心部のバイパス化について	<p>今回お示した大町市街地、白馬村中心部のルート案については、ひとつの案として、主要な交差点の立体化等により、現在の道路を利用していますが、今後バイパス化を含め検討していきたいと考えています。</p>
・小谷村雨中地区のバイパス化について	<p>雨中地区については、バイパス化を含め現在調査・検討をしています。</p>
・波田、安曇野地域の生活道路の整備や渋滞対策について	<p>地域高規格道路として高速性の確保が求められる「松本系魚川連絡道路」のみによってそれぞれの地域の課題を同時に解決する事は、その性格上困難であり、個別の視点から今後対策を検討する必要があると考えています。</p> <p>特に、波田・安曇野地域を含む松本圏域の幹線道路網については、現在実施している「松本都市圏総合都市交通体系調査」の中で位置付けていきたいと考えています。</p>
・波田ルートに反対	<p>今回、松本系魚川連絡道路については、長野自動車道などの高規格道路と一体となり、広域的なネットワークの形成と県外との交流拡大や地域の連携を担う地域高規格道路として検討する中で、既存の道路をできる限り活用することを基本として考え、道路構造や地域の課題への影響、建設コスト、ネットワーク機能など総合的に判断し、豊科北ルート案を一番有利と評価しています。</p>
・新たな道路建設に反対	<p>県内各地の道路利用者の皆様からは、渋滞対策や生活道路の安全確保など、様々な課題や多岐にわたるご要望が寄せられており、県内の道路整備はまだ必要であると認識をしています。</p> <p>大変厳しい財政状況の中ではありますが、必要な道路整備については「選択と集中」によって、より効率的、効果的に進めていきたいと考えています。</p> <p>松本系魚川連絡道路については、既存の道路をできる限り活用することを基本として検討する中で、高瀬川右岸道路以北について現在の道路を利用するとしています。</p>

## 道路構造などの課題

ご意見・ご提案の主旨	回 答
・自動車専用道路、 制限速度80km/h、 4車線での整備について	<p>今回お示したルート案は、既存の道路をできる限り活用することを基本として検討する中で、主要な交差点の立体化等により、目標である、概ね時速60km/hのサービス速度の確保が可能であることから、高瀬川右岸道路以北について現在の道路を利用するとしています。</p> <p>現在利用している道路を自動車専用道路や制限速度を80km/hにすることは、従来の沿道施設や住宅へのアクセス性、利便性を損なうこととなるため、地域の方々の理解を得ることは難しいと考えています。</p> <p>また、車線数については、交通量の多い市街地などの一部区間を除き、原則2車線での対応を考えています。</p>
・冬期交通の安全確保について	<p>道路の除排雪や融雪剤の散布を適確に行うとともに、特に冬期交通のネック箇所等については、今後対策の検討を行い、冬期の安全な交通の確保に努めていきたいと考えています。</p>
・ゆずり車線の整備について	<p>ゆずり車線の設置については、サービス速度の確保のため、その必要性や可能性も含め検討していきたいと考えています。</p>
・既存の道路の 活用・改良について	<p>今回のルート案は既存の道路をできる限り活用することを基本とし、高速性の確保を図るとともに、地域への影響に配慮し、より実現性の高いルートを選定させていただきました。</p> <p>既存の道路の改良については、今後調査を進める中で、必要なものを検討していきたいと考えています。</p>
・三川合流部付近の 環境への配慮について	<p>三川合流部付近が自然豊かな場所であることは十分認識しており、今後、湧水・地下水や野鳥などの事前調査を十分行うとともに、環境への負荷がより少ない工法を検討していきます。</p>

## 整備の進め方について

ご意見・ご提案の主旨	回 答
・早期の工事着手・完成について	<p>現段階では事業化の時期は決まっていますが、皆様から早期整備に向けてご要望をいただいておりますので、今後、皆様のご意見、さらなる調査や関係機関との協議、地域の合意形成などを総合的に踏まえる中で、事業化に向けて努力していきたいと考えています。</p>
・小谷村雨中地区の 優先整備について	<p>雨中地区の課題については十分認識しているところであり、バイパス化を含め現在調査・検討をしています。</p> <p>今後、整備については、松本糸魚川連絡道路全体を見据える中で、調査結果や地域の合意形成等も踏まえ判断していきたいと考えています。</p>
・地域住民の意見の 尊重について	<p>今後、整備に向け調査・検討を進める中で、各段階におきまして必要に応じて地域の皆さんへの説明を行い、ご意見を伺ってまいります。</p>